

1298 五月晴れの5月18日(土)から港北区公立小学校運動会が始まる。
…小学校では日吉台小学校・日吉南小学校から始まりました。…

日吉台小学校

今年、創立140周年を迎えた横浜市立日吉台小学校。

親子三代にわたって、母校とすご家庭もあり、参観に見えていた方から感想を述べていただきました。(60～70代の方)

『私も娘も日吉台小学校を卒業し、今孫がお世話になっています。私のときは、子どもが多くなり1800人近く通っていたように思います。その後、下田分校に分かれました。今の子どもたちはみんなが温かく見守っているので、穏やかなお子さんが多いように思います。幸せなのでしょう。元気な孫に育ててほしいと思います。』と、語りかけるように話していただきました。



天候も味方し、元気いっぱい全校児童が運動会に力を注ぎました。



大堂 隆 副校長先生の話



歴史ある校章が輝く



地域の方々も熱心に応援



屋上に聖火がなびく。

赤組応援団の児童の感想

○ 今年は、日吉台小学校創立 140 周年であり、私にとって小学校最後の運動会。

充実したものにしたいと思い、初めて赤組の応援団になりました。私たちは、『フレーフレー赤組！』と、元気いっぱいの大きな声を出しながら応援します。

応援ダンスでは、一列に並んで順番に円を描きながら顔を出す、チューチュートレインを披露しました。周りから『すごーい。』と、歓声が聞こえたときはうれしくてわくわくしました。応援団によってみんなの心がひとつになるのを感じ、私は、自然と笑顔になっていました。今回の運動会で一番盛り上がったのは騎馬戦です。

1年生と6年生、その場にいる大人の人たちが一つ一つの戦いをじっと見つめていました。勝った人は勿論、負けた人も堂々と立派に退場しました。力を出し切り一生懸命ぶつかり合う姿は、とてもかっこよくみんなのあこがれでした。

私は、応援団が早朝や休み時間の練習があつて、大変なだけだと思っていましたが、みんなで協力し、努力するからこそ、やりとげた時のうれしさは何倍にもなりました。どの演技も一人ひとりが全力を注ぎ、すばらしかったです。私の目標だった充実した心に残る運動会でした。

白組応援団の児童の感想

○ 私は今年、運動会を盛り上げる応援団の白組副団長です。大太鼓をたたいて旗、を振りながら大きな声で応援します。午後、直前まで負けていた白組。

私たちは、焦りと不安でいっぱいでしたが、午後の応援ダンスや呼びかけはうまくいき、大玉送りも大成功。その後は、声をからすほど応援しました。

なかでも、一番盛り上がったのは騎馬戦です。騎馬戦とは5年・6年が男女に分かれて馬を組み、上に人が乗って帽子を取り合う競技です。前半の女子が負けたので男子の時は、白組の全員が必死に応援しました。『大将』『白ー！』と、声がたくさんかかり、男子は壮絶な戦いの末に勝利を勝ち取ってきてくれました。最後のリレーの走りもすばらしく、応援しながら感動したのを覚えています。朝の練習のために早起きするのは大変でした。

しかし、白組の副団長として優勝杯を掲げたときの喜びはきっと、一生忘れません。
今年、日吉台小学校創立 140 周年です。その記念の年に、全校で盛り上がり全力を出し、団結の力を見せてくれた今年の運動会は、いつまでも思い出に残る最高のものだったと私は思いました。

日吉南小学校



日吉南小学校の今年の運動会は、三色対抗(赤・青・白)です。運動会を盛り上げた応援団長の児童に感想を寄せてもらいました。

赤組応援団長の感想

- 小学校生活最後の運動会で優勝できて、すごくうれしかったです。

私は赤組応援団長になり、いろいろな経験をしました。6年生で初めて応援団に入りわからないことがたくさんありました。

でも、先生やメンバーのみんながいろいろな事を支えてくれたおかげで、最後までがんばる事ができました。みんなと楽しく、協力する事の大切さを改めて実感することができました。

お母さんにも『良い経験をさせてもらったね。』と言われ、私も応援団に入り団長になれて、本当に良かったと思いました。この経験を生かして、これからもいろいろな事に積極的にチャレンジをしていきたいと思います。



工夫をした
ダンスをしながらの玉入れ。



青組応援団長の感想

- 僕は、3年生から今まで毎年、応援団に参加してきました。

そして、毎年優勝してきたので、今年も優勝するつもりでした。でも、今年は二位で優勝できませんでした。今まで、優勝が続いていたので青組の力だけで勝てると思っていました。でも、今年は、負けて相手をしてくれる人がいないといけないことがわかりました。

勝負は、相手に『ありがとう。』という感謝する気持ちが大事だということをおみなさんに伝えたいです。これから、勝負をする時は、相手に感謝して『よかった』と、いわれるようにしたいです。今年は、応援団長になって『団結力』を学びました。全校のおみなさんのおかげで知ることができました。楽しい運動会でした。



白組応援団長の感想

- 僕は、今年白組応援団長になりました。初めは、太鼓をやりたかった思いもあり団長をやる事に不安もありました。

6年生最後の運動会に向けて、たくさんの声を出して練習し、みんなが協力してくれたので、やりきることができました。僕は、今回団長をやって、低学年の人たちにも、やってみたいと思ってもらえるように取り組んできました。大きな声の応援といろいろな学年の力強い演技や競技が出来てとても楽しく、良い運動会になったと思います。

白組は、優勝できなかったけど、僕にとって大切な思い出となり、結果だけではなく取り組む時間も大切だと学びました。